

受講生募集！

平成29年度 総合科目(オープン科目) 森林科学入門

冬の北方林コース（2単位）

冬の北海道の森林、林業と人の暮らし、冬山での行動の基礎

2月19日(月)～23日(金)＜4泊5日＞



- 対象: 全学部1, 2年次学生
- 会場: 九州大学北海道演習林(北海道足寄郡足寄町)
- 定員: 12名(多数の場合抽選)
- 申込先: 基幹教育教務係(募集〆切6月16日(金))
- 備考: 履修できるのは、森林科学入門のうちいずれか1つのプログラムのみです

**6月7日(水) 16:40～18:00 センターゾーン2号館4階
(2403教室)で『森林科学入門』のガイダンスを行います**

問い合わせ先: 九州大学農学部附属演習林 調査室

Tel: 092-948-3104 Fax: 092-948-3119 E-mail: chosa@forest.kyushu-u.ac.jp

<http://www.forest.kyushu-u.ac.jp>

北海道演習林(足寄)

Tel: 0156-25-2608 Fax: 0156-25-3050 E-mail: ashoro@forest.kyushu-u.ac.jp

<http://www.forest.kyushu-u.ac.jp/hokkaido/index.php>

冬の北方林コース

北海道東部、十勝地方は日本で最も寒冷な地域の一つで、冬の最低気温はマイナス20℃を下回ります。ここには九州では見ることのできない自然があり、その中で暮らす人がいます。本プログラムでは、地域を特徴づける厳寒の冬期に、安全に野外活動を行う技術を学び、冬の北海道の森林と林業、人々の生活を体験します。

スケジュール (天候条件などによって、順序の入れ替え、内容の変更があります)

2月19日 (月) 帯広空港, JR帯広駅→北海道演習林(バス送迎)
※北海道演習林集合も可
北海道東部の自然環境を観察し、事前調査の個人発表をします。

2月20日 (火) 冬の移動技術・野営技術
●北海道の森林と樹木(講義)
●移動用具としてのスキー(講義)
●基礎スキー講習(野外講義)
冬季の森林内での移動に不可欠なスキーの基本技術を習得し、積雪上での移動技術を学びます。

2月21日 (水) 冬の落葉広葉樹林
●斜面方位と植生・立地環境(野外講義)
●読図・山行技術(野外講義)
●冬の樹木(野外講義)
北海道演習林の落葉広葉樹林における斜面方位と植生の関係や、そこで見られる生き物の観察をします。地形図を読み取りながらスノーシューなどを利用して森林内を移動し、基本的な山行技術を習得します。
氷点下20℃の環境で薪ストーブを利用して暖を取り、必要な燃料量の評価をし、北海道東部における森林管理について議論します。

2月22日 (木) 冬の亜寒帯林
●亜寒帯林の植生と雌阿寒岳周辺の環境(野外講義)
●雪中の行動技術(野外講義)
スキーを利用してアカエゾマツやトドマツを中心とした亜寒帯林を踏査します。雪中の行動技術を習得し、冬の雌阿寒岳周辺の環境を学びます。

2月23日 (金) 冬の森林とその利用
●野営技術としてのイグルー(野外講義)
●木質エネルギーの管理と評価(野外講義)
●北方圏の森林管理(グループ討論)
雪洞(イグルー)の作成を通して、雪の性質と生活技術を学びます。
北海道演習林→JR帯広駅, 帯広空港(バス送迎)
到着後解散
※北海道演習林解散も可